



消防通信

2021年11月発行

コロナ禍での救急搬送



令和2年の救急車による出動件数は対前年比で減少しました。その理由として、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う衛生意識の向上や不要不急の外出自粛といった国民の行動変容によるものと考えられます。

一方で、新型コロナウイルス感染症への対応を背景に、救急車の現場滞在時間についてはニュースにもなっているように延伸しています。総務省報道資料より抜粋

消防としましては、迅速かつ適切に救急搬送を行えるよう下記のことをお伺いしますので、ご協力よろしく申し上げます。

2週間以内に本人と家族等に発熱
(37.5℃以上)がありましたか？

2週間以内に本人や家族等に咳や
息苦しいなどの症状がありまし
たか？



家族や職場内にコロナ感染者、
濃厚接触者はいますか？

2週間以内に会食等の3密の状
態がありましたか？

ワクチン接種は済んでいますか？

新型コロナウイルス感染症の予防

～一人ひとりが適切な感染対策を徹底～

接触感染を防ぐには5つのタイミングで手を洗いましょう。

公共の場所から
帰った時



咳やくしゃみ、
鼻をかんだ時



ご飯を食べる時



前と後！

病気の人
のケアをした時



外にあるものに
触った時



人は無意識に顔を触っています。眼、鼻、口は顔の44%を占めます。

無意識に顔を触るとコロナになってしまうかもしれません。

日常生活で気をつけること

- 手洗い 咳エチケット 人込みを避ける 換気



飯塚署 22-7602

片島分署 23-2211

嘉麻分署 57-0399

桂川分署 65-0321